

2021

7/17_土 ~ 26_月



インターネット配信 (10 日間)

期間中何度でもご視聴いただけます

食べる喜び

「自分らしい暮らしを最後まで続ける」

プログラム

「入れ歯」で噛む

河原 英雄 (歯科医師)

なぜ義歯を調整すると寝たきりが歩けるのか
一脳と歯

竹内 孝仁 (日本自立支援介護・パワーリハ学会理事長)

認知症専門医が教える！

脳の老化を止めたければ歯を守りなさい！

長谷川 嘉哉 (医療法人ブレイン 土岐内科クリニック)

おいしく、楽しく、美しく 摂食機能の実力

～認知症とのかかわり～

植田 耕一郎 (日本大学歯学部摂食機能療法学講座)

患者の期待を担う超高齢社会の歯科医療

油井 香代子 (医療ジャーナリスト)

ディスカッション

座長：上演 正、南 清和

超高齢社会における

歯科の役割

参加費
無料

後援：厚生労働省・東京都・東京新聞

お申込み

公開フォーラム I の公式ホームページよりお申込みください。

HP アドレス：<https://www.ago.ac/3839th/shiminforum/form1.html>

7 月上旬 (予定) に視聴用の URL をご登録されたメールアドレス宛にご案内します。

詳細は案内パンフレット、ホームページをご参照ください。



※日本顎咬合学会の会員の方で公開フォーラムのみの参加の場合は、認定単位は付与されません。

※第 38・39 回日本顎咬合学会学術大会に参加される皆さまは、その際の ID、パスワードでご参加いただけます。

超高齢社会における歯科の役割

厚生労働省は 2025 年を目途に高齢者の尊厳の保持と自立生活の支援の目的のもと、住まい・医療・介護・予防・生活支援が一体的に提供される地域包括ケアシステムの構築をかね、医療・介護・福祉が互いに連携する「包括ケア」という考えも定着しつつあります。そこで、自立を支える介護である「自立支援介護」を先導する竹内孝仁先生、認知症専門医の長谷川嘉哉先生、患者さんにとって「かめる」入れ歯を提供する河原英雄先生、「再び口から食べられるリハビリテーション（摂食・嚥下リハビリテーション）」の先駆者である植田耕一郎先生、患者さんの立場を大切にジャーナリスト活動をする油井香代子氏を招き、超高齢社会で歯科がこれから何が出来るのかを、各々の切り口でご講演いただきます。

講演者紹介



「入れ歯」で噛む

河原 英雄 KAWAHARA Hideo
歯科医師

1941 年 福岡県生まれ
1967 年 九州歯科大学 卒業
1968 年 福岡県福岡市にて開業
2002 年 大分県佐伯市に移転開業



なぜ義歯を調整すると寝たきりが歩けるのか 一脳と歯

竹内 孝仁 TAKEUCHI Takahito
日本自立支援介護・パワーリハ学会理事長

1966 年 日本医科大学医学科 卒業
1973 年 東京医科歯科大学整形外科 助手
1991 年 日本医科大学リハビリテーション科
2004 年 国際医療福祉大学大学院



認知症専門医が教える！ 脳の老化を止めたければ歯を守りなさい！

長谷川 嘉哉 HASEGAWA Yoshiya
医療法人ブレイン 土岐内科クリニック

1990 年 名古屋市立大学医学部 卒業
1990 年 名古屋市立大学第 2 内科（現、脳神経内科）
1992 年 岐阜県立多治見病院神経内科
1996 年 名古屋市厚生院附属病院神経内科
2000 年 医療法人ブレイン 理事長



おいしく、楽しく、美しく 摂食機能の実力 ～認知症とのかかわり～

植田 耕一郎 UEDA Koichiro
日本大学歯学部摂食機能療法学講座

1987 年 日本大学大学院歯学研究科 修了（歯学博士取得）
1987 年 日本大学歯学部 助手
1999 年 新潟大学歯学部加齢歯科学講座 助教授
2004 年 日本大学歯学部摂食機能療法学講座 教授
2019 年 日本大学歯学部付属歯科病院 副病院長



患者の期待を担う超高齢社会の歯科医療

油井 香代子 YUI Kayoko
医療ジャーナリスト

1978 年 明治大学大学院修士課程 修了
出版社勤務等を経てフリーに

座 長



上濱 正 UEHAMA Akira
ウエハマ歯科医院



南 清和 MINAMI Kiyokazu
医療法人健志会 ミナミ歯科クリニック